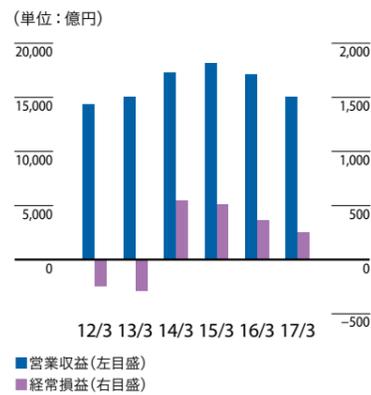


# 主要指標

## 営業収益／経常損益

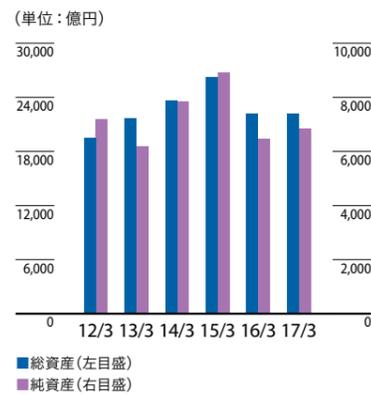
2016年度  
営業収益 **1兆5,043億円**  
経常損益 **254億円**



構造改革によりドライバルク船が黒字化を果たしたものの、円高・燃料高に加え油送船市況の大幅下落や、トレードパターンの変化による自動車船の採算悪化などによって、経常利益は前年度比108億円減となりました。

## 総資産／純資産

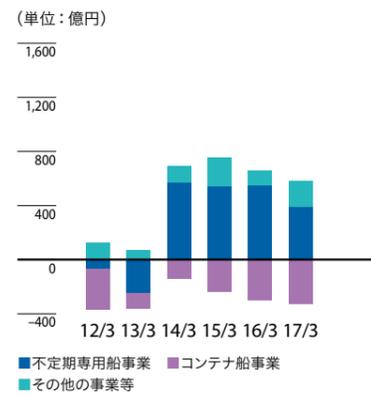
2016年度  
総資産 **2兆2,175億円**  
純資産 **6,836億円**



総資産は現預金が増加する一方、船舶が減少したことなどにより前年度末比ほぼ同水準となりました。純資産は主に繰延ヘッジ損益が増加したことにより前年度末比366億円増加しました。

## セグメント別経常損益

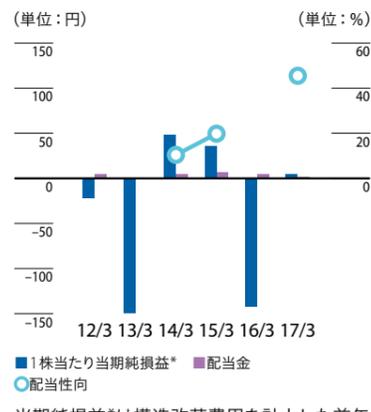
2016年度  
不定期専用船事業 **390億円**  
コンテナ船事業 **▲328億円**  
その他の事業等 **192億円**



不定期専用船事業は、ドライバルク船部門の損益改善幅を油送船部門・自動車船の減益幅が大きく上回り前年度比減益となりました。コンテナ船事業は損失が拡大しました。その他の事業等は好調な不動産事業の利益拡大により増益となりました。

## 1株当たり当期純損益\* / 配当金 / 配当性向

2016年度  
1株当たり当期純損益\* **4.40円**  
1株当たり配当金 **2.00円**  
配当性向 **45.5%**

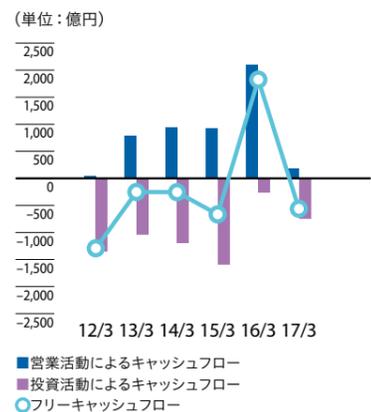


当期純損益\*は構造改革費用を計上した前年度に比べ1,757億円改善し黒字に転換しました。年間配当は前年度比3円減配の1株当たり2円(期末配当は見送り)を実施しました。

\*親会社株主に帰属する当期純損益

## キャッシュフロー

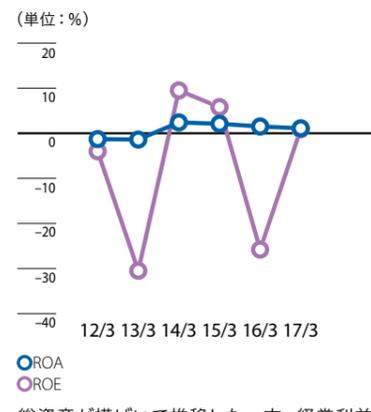
2016年度  
営業活動によるキャッシュフロー **176億円**  
投資活動によるキャッシュフロー **▲739億円**  
フリーキャッシュフロー



営業活動によって得られた資金は、前年度比1,915億円減となった一方、投資活動によって支出した資金は前年度比472億円増となり、フリーキャッシュフローはマイナスになりました。

## ROA(経常損益ベース) / ROE

2016年度  
ROA **1.1%**  
ROE **0.9%**

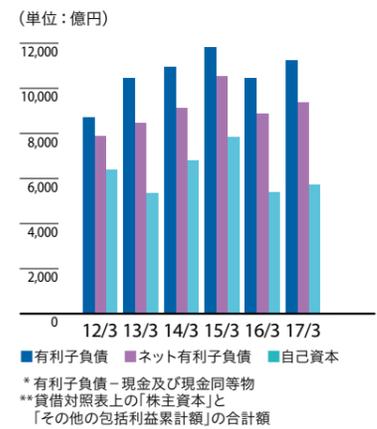


総資産が横ばいで推移した一方、経常利益は減少したためROAは前年度比低下しました。構造改革に伴う特別損失の剥落によって当期純損益\*が黒字化しROEは前年度比大幅に改善しました。

\*親会社株主に帰属する当期純損益

## 有利子負債／ネット有利子負債 / 自己資本

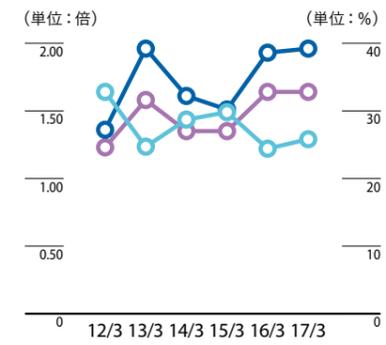
2016年度  
有利子負債 **1兆1,224億円**  
ネット有利子負債\* **9,355億円**  
自己資本\*\* **5,719億円**



短期借入金及び長期借入金の増加により有利子負債は前年度末比774億円増の1兆1,224億円となる一方、繰延ヘッジ損益の増加により自己資本は前年度末比310億円増の5,719億円となりました。

## ギアリングレシオ / ネットギアリングレシオ / 自己資本比率

2016年度  
ギアリングレシオ **1.96倍**  
ネットギアリングレシオ **1.64倍**  
自己資本比率 **25.8%**



前年度末比で有利子負債は774億円増、総資産は20億円減、自己資本は310億円増となりました。その結果、ギアリングレシオは3ポイント悪化し、自己資本比率は1.4ポイント改善しました。

## 格付け(2017年6月現在)

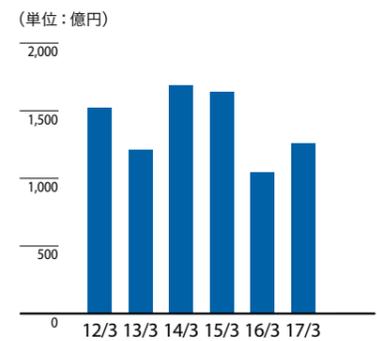
	種類	格付け
日本格付研究所(JCR)	短期格付け(コマーシャルペーパー)	J-1
	長期優先債務(発行体格付け)	A-
	長期格付け	A-
格付投資情報センター(R&I)	発行体格付け	BBB
	短期格付け(コマーシャルペーパー)	a-2
Moody's	長期個別債務格付け	BBB
	コーポレート・ファミリー・レーティング	Ba1

日本格付研究所(JCR) **A-**  
格付投資情報センター(R&I) **BBB**  
Moody's **Ba1**

海運市況全体及び当社の業績が緩やかながら着実に改善していることを受け、現在の格付け水準を維持しています。今後も引き続き収益力の強化と財務体質の改善を進め、格付けの向上を図っていきます。

## 設備投資額

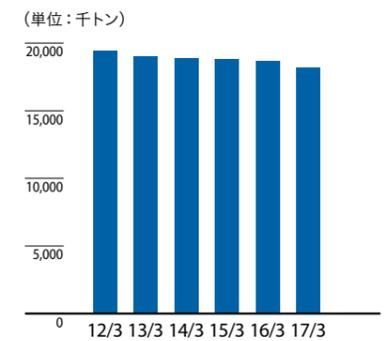
2016年度  
設備投資額 **1,260億円**



この設備投資額は、有価証券報告書に掲載の有形及び無形固定資産の増加額から竣工時売却収入を控除した実質的な設備投資額です。

## 当社運航船CO2排出量

2016年度  
CO2排出量 **18,204千トン**



掲載のCO2排出量は、主に当社グループが運航する船舶が燃料として使用したA重油・C重油を起源としたものです。